



オギハラ株式会社

エンタープライズ PLM が支援する 顧客課題追跡と CAPA コンプライアンス

お客様の課題に迅速に対応するという我々のゴールが、Aras によって実現しました。

Dennis Henning
IT マネージャー
オギハラ

業界リーダーがコンプライアンス実現に向けて Aras® のソリューションを活用。高い品質要件に加え、益々複雑化するコンプライアンス要件に対応するため、オギハラアメリカ株式会社は品質コンプライアンスプロセスの自動化に取り組み、市場におけるリーダーシップポジションを拡大しました。

業界の激しい競争にも関わらず、オギハラは生き残りビジネスを成長させてきました。グローバル OEM 顧客との成功の秘訣は、高品質サプライヤーとしての評判です。オギハラはその成長に伴い、卓越性の追求、職人技術、優れた顧客対応フォーカスを当ててきました。

オギハラ株式会社システム構成

- ▶ **PLM:** Aras Innovator Solution Suite
- ▶ **基盤:** Microsoft Windows Server, SQL Server 2005, .NET Framework
- ▶ **ERP:** QAD MFG/PRO
- ▶ **連携:** Progress Sonic ESB

オギハラアメリカ株式会社は車体パーツのリーディングサプライヤーです。ミシガンに本社を構え、メルセデスベンツやキャデラック、リンカーンなどの主要ブランドに提供される高品質のドア、フェンダー、フード、ルーフパネルを製造しています。

CAPA コンプライアンス・チャレンジ

経営陣のゴールは、オギハラの競争優位を保つ一方、ISO/TS16949 品質システム標準*に対するコンプライアンスを実現することでした。[*自動車業界版 ISO9000:2000 であり、航空宇宙業界の AS9100 や FDA の 21 CFR Part 820 品質システム規制と類似の要件を持つ] 品質システム標準は、開発期間中の是正措置及び予防措置 (CAPA)、サプライヤー改善計画要求 (SCAR)、顧客課題管理、不適合管理、欠陥トラッキング、ドキュメント管理、製品実現、先行製品品質計画 (APQP) などといった戦略的な品質プロセス管理を余儀なくさせました。これらは全て全社的な品質と顧客満足を支援するコアプロセスです。



オギハラが成長するにつれ、これら重要なプロセスを支援している既存のシステムの組み合わせを統合する必要があると、経営陣は認識しました。統合することで製品品質改善が簡素化され、コンプライアンスプロセスが効率化され、将来のビジネス成長が支援されることが考えました。

オギハラが品質部門と IT 部門が協業し、コストを抑えながら企業の品質管理とコンプライアンスプロセスの統合を実現するソリューションを検討しました。益々高まるコンプライアンス要件と顧客要求を鑑み、IT 部門は新規プロセスにも容易に拡張でき、全社規模での展開が可能な、柔軟なソリューションが必要であると認識しました。

最後に、よりコラボレーティブで迅速な課題解決を実現させるために、オギハラが従業員・サプライヤーパートナー・顧客の全員が自動化された膨大な量のビジネスプロセスに参加できる必要がありました。

「お客様の課題に迅速に対応するという我々のゴールが、Aras によって実現しました。」とオギハラが IT マネージャーである Dennis Henning が述べています。

「我々がお客様に包括的な実行計画を持って対応できることを示し、自信をお持ちいただける、プロアクティブなアプローチを取りたかったのです。」

ビジネス上の利点

- ▶ CAPA 及び SCAR コンプライアンスの実現
- ▶ 顧客の課題に対する優れた対応
- ▶ オンライン記録による品質向上
- ▶ ERP システムと連携した品質プロセス

オギハラが Aras のソリューションを展開

これらのチャレンジと向き合い、品質管理とコンプライアンス対策を実現するため、オギハラは Aras Innovator ソリューションスイートに目を向けました。

- ▶ クローズド・ループのアカウントビリティを伴った CAPA 課題解決
- ▶ 顧客課題の集積、トラッキング、対応
- ▶ 欠陥トラッキング&不適合材の管理
- ▶ リスク管理のための故障モード&効果分析

- ▶ PPAP への提出部品保証書を伴う APQP
- ▶ 経営層向けダッシュボード機能付きフェーズゲートの製品プログラムマネジメント
- ▶ オンライン変更管理ワークフローによる ISO ドキュメントとファイル管理

CAPA コンプライアンスの実現

オギハラは、競合相手より優れたサービスレベルで高品質製品を提供することが、顧客にとって大きな価値となり市場における優位性に繋がると認識していました。そこでオギハラは、不適合管理と CAPA プロセスを通じた課題追跡と根本的原因の解決に向け、Aras の導入に着目しました。

この実現に向け、オギハラは Aras Innovator ソリューションを品質システムに活用し、5 段階の 8D CAPA プロセスを全社規模で導入しています。顧客、サプライヤー、内部の何れの課題なのかによって採るべきアクションを異にするオンラインワークフローが、Web での課題報告時に開始されるようになりました。

Aras における CAPA プロセスは、担当チーム、問題のスコープ及び概要、実行された抑制アクションを含むプロセスの単一ビューを提供します。根本的原因が分析され、Word、Excel、Visio、Power Point といった Office ドキュメントや、データファイル、図面、PDF などといった形式の添付ファイルとして記録されます。

最後に、是正措置及び予防措置はドキュメント化され、実行され、クローズド・ループ解決に向けて検証されます。Aras のシステムは CAPA プロセスと以下の関連情報を取り込んで管理します。

1. 課題特定 & チーム
2. 問題概要
3. 対処アクション
4. 根本原因分析
5. 是正措置
6. 予防措置
7. 効率性の検証
8. チームの表彰



Aras が既存システムを補完

更に、オープン Web サービス技術を活用する Aras Innovator のサービス指向アーキテクチャ[SOA]は、統合を簡素化します。既存のシステムを拡張するため、オギハラは CAPA ソリューションを **Progress Sonic ESB** を使って既存の **QAD MFG/PRO** という ERP システムに統合し、シームレスなデータ共有を実現しました。

Aras Innovator 内で問題が特定され報告された場合、自動的に QAD ERP システムでイベントが発生し、製品運用環境にて不適合として影響を受ける部品が特定されます。この Aras の統合機能により、効率的な緊急措置の取捨選択がなされ、抑制計画が自動化されます。

他のシステムと異なり、Aras Innovator では複数の関連する課題がグループ化され、単一の CAPA を用いて優先順位が付けられます。その後、クローズド・ループの効率的な単一解決策を用いて、複数のインスタンスに対して是正措置及び予防措置が採られます。

クローズド・ループの CAPA コンプライアンス

メールアラートと通知により、全てのステークホルダーとチームメンバーに最新の開発状況が知らされると共に、CAPA がエンジニアリング変更要求(ECR)又はドキュメント管理変更を開始し、手順の更新や予防措置を確立します。

Aras のオンラインワークフローのおかげで、サプライヤーを含めた全社の CAPA プロセスが可視化されました。サプライヤー改善計画要求(SCAR)はサプライヤーに直接提出され、アクセス権限管理の効いたセキュアなインターネット上のワークプレイスを介して完結します。

オギハラのサプライヤーは、オンライン上で問題解決に向けた根本原因分析と結果、抑制計画、再発防止を促す是正及び予防アクションに貢献し、サプライチェーン全体にクローズド・ループの説明責任と解決策を提供します。

Aras Innovator ソリューションを活用することにより、オギハラは各課題に対する CAPA 関連情報を即座に検索できるようになり、お客様からの問い合わせ

や改善への取り組み、コンプライアンス監査の支援となりました。CAPA プロセスをオンラインで統合管理することにより、コラボレーションや協業が促進され、迅速な顧客対応が可能となり、将来のビジネス成長を見越した継続的な改善に繋がりました。

将来に向けて

「Aras のエンタープライズオープンソースを気に入っている理由は、ソフトウェアコストが不要でユーザー、モジュール、サーバーに関するライセンスがかからないために、我々のビジネスの優先度に従ってソリューションを展開できることです。」と Henning は強調します。「Aras なら、我々が必要としているものが使用できるのです。」

今後もオギハラは Aras Innovator に品質プロセスを追加し、先行製品品質計画(APQP)や製品部品承認プロセス(PPAP)、変更機能付きドキュメント管理、不適合管理、欠陥追跡、苦情処理、CAPA などのソリューションを徐々に展開し、包括的なエンタープライズ品質管理を実現していく予定です。

OEM 顧客向けに、特定の PPAP 提出書類が付属した APQP テンプレートを用意する利点を、オギハラは理解しています。自動車の OEM 各社は APQP 及び PPAP コンプライアンスの提出書類に、追加アイテムを含めたり、各社異なる特別なレポート形式を用いたりするケースが多くなっています。

自動車の OEM 各社は全ての PPAP 情報が提出・承認されて初めてサプライヤーの支払い請求書を承認するため、これら膨大な提出書類を管理し、APQP レポートの効率化と PPAP 提出の迅速化を実現する事は非常に重要です。複数の OEM と取引のあるサプライヤーにとって、これらのコンプライアンス関連処理は大きな負担かつオーバーヘッドになっています。

オギハラは、他のサプライヤーにとって厳しいこの状況を、Aras Innovator を活用して競争優位を築くチャンスと捉え、製品開発とコンプライアンス用の APQP レポートと PPAP 提出書類の効率化を行っています。

Aras Innovator の活用により、オギハラはキャッシュフローの改善と生産性向上が実現すると予測しています。迅速な顧客からの支払いと、コンプライアンス関連のオーバーヘッドコストを削減する事で、新製品の収益率向上に繋がる見込みです。



Aras について

Aras® はマイクロソフトプラットフォームで稼動するエンタープライズオープンソースソフトウェア、Aras Innovator® によるソリューションを提供しています。無料でダウンロード可能な当ソフトウェアにはアクセスユーザー数の制限も無く、すぐに利用開始いただけます。

製品の概要設計から開発、発売といった全ライフサイクルを通してイノベーションや協業を促進するプロセス指向のアプローチを、新製品発表・製品品質計画・全社的なプロダクトライフサイクル管理を実現するソフトウェアによりご支援いたします。

Aras のソリューションは、製品品質の保持、リスク管理、統合されたコンプライアンスに加え、リーン製品開発をサポートするよう設計されています。

Aras Innovator ソリューションに関する詳細な情報及びソフトウェアのダウンロードに関しては www.aras.jp をご参照ください。



300 Brickstone Square
Andover, MA 01810
USA
[978] 691-8900 Phone
[978] 794-9826 Fax
info@aras.com
www.aras.com

© 2014 Aras Corporation. All rights reserved. This case study is for informational purposes only. Aras and Aras Innovator are either registered trademarks or trademarks of Aras Corporation in the United States and/or other countries. The names of actual companies and products mentioned herein may be the trademarks of their respective owners.



www.aras.com

An Aras Community Case Study
03262014